

防災・減災フォーラム

～先の宮城県沖地震から30年を迎えて～

1978年(昭和53年)6月12日発生の宮城県沖地震から30年が経過し、地震調査研究推進本部において今後30年以内に99%の確率で発生が予測されています。

このような中、来るべき宮城県沖地震に対する防災・減災対策をより積極的にアピールし、市民の皆様の自助・共助体制の充実・強化を図ることを目的に開催いたします。

日時 平成20年6月6日(金) 13:00～16:00 (開場 12:00)

会場 仙台市青年文化センター

入場無料

シアターホール

※定員(500名)に達した場合、入場をお断りすることがありますので予め御了承下さい。

(地下鉄旭ヶ丘駅徒歩2分)

プログラム

第一部 対談「仙台市の防災・減災対策」

進行役 高橋 英彦氏 (株)エフエム仙台 情報・防災担当部長

対談者 仙台市危機管理監、医療・道路・水道・ガス局各担当部局より



防災まさむね君

※協力：伊達家伯(かはく)記念会

第二部 パネルディスカッション

「市民の視点からの防災・減災対策」

コーディネーター

遠藤 智栄氏 [大須デザインスタジオ プランナー/NPO アドバイザー]

パネリスト

菅原 康雄氏 [福住町町内会長]

高橋 英彦氏 [(株)エフエム仙台 情報・防災担当部長]

田中 勢子氏 [日本防災士会宮城県支部副支部長]

寺嶋 恭子氏 [宮城県警生活安全部生活安全企画課情報発信官]

吉山 彰二氏 [伊藤忠エネクスホームライフ東北(株)代表取締役社長]

主催：仙台市

後援：仙台ライフライン防災情報ネットワーク

お問合せ：仙台市消防局防災安全課 Tel 234-1111